



2015年

みらいひろばスタート

「みらいひろば」は、組合員だけでなく誰でも気軽に参加できる、地域に開かれた笑顔あふれる居場所としてスタートし、多くの方が参加しています。



詳しくはこちら！

2014年

- 宅配コミュニティサイト「コープ・デリシェ」開設
- 地域での学びの場「コープみらいカレッジ」スタート
- コープデリグループ「ビジョン2025」策定
- 関東甲信大雷被害の産地支援活動



2013年

宅配「ミールキット」発売

発売当初は「そろってGood!!」の名称でした。現在は「コープデリミールキット」として今年10周年を迎え、累計販売食数1.4億食[※]以上の人気商品に。(写真：発売当時のミールキット)

[※]2～3人前のミールキットは12.5食、3～4人前は13.5食、2食用(炊き込みご飯など)は13食[※]で食数換算しています。(統計対象期間：2013年1月3日～2022年3月3日)

2013年

- 組合員数300万人到達
- 宅配eフランス
- スマートフォン注文アプリ新設

ありがとう！ 誕生10周年

コープみらいの10年間を振り返ります

2013年3月にちばコープ、さいたまコープ、コープとうきょうの3つの生協が組織合同(合併)して誕生したコープみらい。組合員の皆さんに支えられ、3月に10周年を迎えました。この10年間の足跡を振り返ります。



コープみらい10年の変化

	コープみらい誕生時 (2012年度 3生協合計実績)	現在 (2021年度実績)
組合員数	292万人 →	363万人
出資金	682億円 →	699億円
事業高	3,596億円 →	4,364億円
宅配供給高	2,405億円 →	2,998億円
店舗供給高	1,078億円 →	1,178億円

2013年 コープみらい誕生

「ひとつになって、みらいへ。」をキャッチフレーズに、コープみらいの誕生をお知らせしました。



ちばコープ(1990年) — 発祥生協：登戸生協(1949年)

さいたまコープ(1990年) — 発祥生協：高階村消費者生協(1947年)

コープとうきょう(1992年) — 発祥生協：桐ヶ丘文化生協(1957年)

2015年

2015年

- 一般財団法人 コープみらい社会活動財団設立
- 「関東・東北豪雨」災害支援活動



2014年

サービス付き 高齢者向け住宅開設

千葉県四街道市にコープみらい初のサービス付き高齢者向け住宅「コープみらいえ四街道」を開設しました。

コープみらいフェスタ初開催

コープみらいが誕生した2013年から千葉、埼玉、東京の各エリアで開催しています。(写真：コープみらいフェスタ2013 in スーパーアリーナ)

2013年



移動店舗 「ふれあい便」開始

ミニコープ蔵波店(千葉県袖ヶ浦市)を拠点に、買い物に困難な方々が住みやすい地域を巡回しています。(移動店舗は1地域で展開、写真：2013年当時の車両)

2014年



コープみらい誕生ヒストリー

組織合同も選択肢の一つとして本格的に話し合いを始めた2009年頃は、社会や経済構造は大きく変化し、2011年には東日本大震災が発生するなど、日本の将来のあり方が問われる社会の転換期でした。こうしたなか、ちば・さいたま・とうきょうの3生協は力を合わせることで未来への可能性を大きく広げ、組合員のくらしや地域社会に貢献し続ける生協をつくるため、組織合同(合併)をめざすことになりました。

新しい生協づくりにあたり、組合員の皆さんに意見や要望をお聞きしました。80万件近い回答が寄せられ、「新しい生協のありたい姿」(下図)としてまとめたところ、95%以上の方から「新しい生協に期待する」との回答をいただきました。寄せられた意見を踏まえて議論を重ね、2012年臨時総代会で組織合同を承認。2013年3月21日にコープみらいが誕生しました。



そもそも生協とは？

生協は、消費者一人ひとりがお金(出資金)を出し合って組合員になり、協同で運営・利用する組織です。消費生活協同組合法(生協法)で「都道府県の区域を越えて設立することができない」と定められていました。しかし2008年4月に生協法が改正され、隣接する都府県での合併ができるようになったことが、コープみらい誕生につながりました。

全国にはコープみらいのような地域生協をはじめ、大学生協や医療生協などがあり、合計約3,000万人(2021年度末・日本生協連調べ)の組合員がいます。

ごあいさつ

生活協同組合
コープみらい
理事長 新井 ちとせ



コープみらいは創立10周年を迎えました。組合員の皆さまの日ごろのご利用、ご協力に役職員・組織を代表して心より感謝申し上げます。

2013年3月21日、ちばコープ・さいたまコープ・コープとうきょうによる組織合同（合併）で誕生したコープみらいは、「ひとつになって、みらいへ。」を宣言し、組合員一人ひとりの多様な暮らしに貢献する生協をめざして歩みを始めました。

この10年間、各事業や組合員の自主的な活動、災害復興や生活困窮者支援といった社会的な活動、コロナ禍での活動を通じて組合員のくらしや地域社会への貢献に取り組んできました。こうした日々の事業と活動は、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けたSDGsの取り組みと重なると考えています。私たちはSDGs達成の担い手であることに自信と誇りを持ち、これらも進んでまいります。

世界情勢が混沌とするなか、平和が危ぶまれています。平和とは、善段のくらしを守ること。未来の人たちに「あの時代に頑張ってくれた人たちがいるから今の平和がある」と実感してもらえよう、次の10年、その先の未来に思いをめぐらせ、くらしを守ることを大切な価値として次世代に引き継いでまいります。

生協は助け合いの組織。人と人とのつながりを大切にしながら、事業と活動の両輪で組合員の皆さまのくらしに寄り添い、社会とともにコープみらいの「未来」を描いてまいります。今後とも変わらぬご利用、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



2021年

未来へ
つなごう

「未来へつなごう」

コープデリグループSDGs重点課題の達成に向けたスローガン。生産者を応援する「食べて未来へつなごう」「飲んで未来へつなごう」などの取り組みを実施しています。

2022年

- 「ウクライナ緊急支援募金」実施

2023年

- 商品値下げ
「くらし応援全国キャンペーン」実施
- 「コープみらいフェスタ」4年ぶりに開催



2020年

コロナ禍の支援活動

新型コロナウイルス感染症は事業や活動に大きな影響を与えました。募金などを行い、コロナ禍で厳しい生活を強いられている方々や医療従事者の支援活動を進めました。

2020年

- 外出自粛要請・巣ごもり需要増で欠品・品切れ相次ぐ
- 看護小規模多機能ホーム「コープ夢みらい四街道」開設
- 「ふくしま復興応援募金」開始
- 店舗の食品残さを活用したバイオガス発電開始
- 佐渡トキ応援お米プロジェクト10周年
- 美ら島応援お米プロジェクト10周年
- 2020年7月豪雨災害支援活動



2017年

店舗にフードドライブ
食品寄贈ボックス設置

家庭で保管されたままの食品を回収し、フードバンクなどを通じて生活困窮者に寄贈するフードドライブ。一部店舗で食品寄贈ボックスの設置を始めました。



2019年

台風被災地への支援

関東地方などに甚大な被害をもたらした台風15号と19号。被災者支援（支援物資、義援金等）や産直産地の復興に向けた職員ボランティア派遣を行いました。



2018年

新しい
商品検査センター開設

コープデリ連合会が、老朽化した旧商品検査センターを拡張して新設。従来の検査に加え、検査風景の見学や食の安全の取り組みが学べる複合施設です。



2017年

乳幼児食
「きらきらステップ」シリーズ発売

子育て中の組合員の皆さんにグループインタビューを重ねて開発された、離乳食等に便利な冷凍食品中心の商品。2019年には幼児食「きらきらキッズ」も発売。

2017年

- 店舗「ほべたんカード」に電子マネー機能搭載
- 「コープデリでんき」事業開始
- 「九州北部豪雨」災害支援活動

2022年

2021年

2020年

2019年

2018年

2017年

2016年



2022年

生活困窮者へ米200トン支援

生活困窮者の支援と日本の米づくりの応援を目的に、2022年3月から1年間、計200トンのお米をフードバンクなど食料支援等を行っている団体へ寄贈しました。



2021年

「子ども・子育て支援基金」設立

組合員の皆さんから寄せられた書き損じはがき等の換金資金をもとに、国内外の子どもの貧困問題等に取り組む団体の支援を始めました。（写真：書き損じはがき等の仕分け作業）

2019年

- エリア内全170自治体と高齢者等見守り協定等締結
- 「コープみらい活動サポーター」制度を全エリアで展開
- 「コープデリガス」事業開始
- 小規模多機能ホーム「コープ夢みらい北本」開設

2018年

- お米育ち豚プロジェクト10周年
- 西日本大雨災害支援活動
- 北海道胆振東部地震災害支援活動
- ハッピーミルクプロジェクト10周年

2016年

- コープデリの産直「産直コープの里」策定
- サービス付き高齢者向け住宅「コープみらいえ中野」開設
- 熊本地震」災害支援活動
- 北海道・岩手大雨災害支援活動



2018年

高校生の奨学金
給付事業開始

コープみらい財団は、ひとり親（または両親のいない方）の高校生等を対象に返済不要の奨学金給付事業を開始。現在、奨学金を支える組合員サポーターは2万4,000人以上。

コープみらい
誕生後初の新店

東京都八王子市にオープンしたコープ高倉店が初の新店舗。以降、2022年までに11店の新しいお店をオープンしました。



10周年記念イベント・キャンペーン続々登場！

10周年アニバーサリービール発売

埼玉を地元とするコエドブルワリーと共同開発したビールが登場。埼玉県産の小麦を使用した特別なビール。数量限定、お買い忘れなく！



宅配：4月4日、5日5回予定
（以降は販売状況によります）
店舗：4月24日（月）から
コープみらい全店で販売

台数限定！

10周年記念ラッピングトラック
計画進行中！

トラックのデザインは「私とコープみらい」をテーマに組合員の皆さんから募集しました。夏ごろから、あなたのお宅に10周年記念ラッピングトラックが配達に来るかも！

10周年記念公式Instagram開設！

10周年イベントやキャンペーン情報をご案内。フォローお待ちしております！ 10周年記念特設サイトもご覧ください！



特設
サイト



10周年
Instagram

10周年キックオフ！
コープみらいフェスタきやっせ物産展2023開催！

コロナ禍の影響で2020年から開催を見合わせていた「コープみらいフェスタきやっせ物産展」を2月19日、幕張メッセ（千葉市美浜区）で4年ぶりに開催し、約1万人の来場者で賑わいました。人気商品の販売や体験企画、ステージ企画のほか、10周年イベントのキックオフの場として来場者にアピールしました。

パネル展示で10年を振り返りました▼



▲来場者に「私とコープみらいの未来へのメッセージ」をよせていただきました



▲4年ぶりの開催に約1万人が来場しました